

HOT NEWS

雲仙復興事務所

平成24年8月2日

JICA研修生 日本の砂防技術を学ぶ！

発信元

雲仙復興事務所
調査・品質確保課 峰松 知裕

平成24年7月23日～24日、JICA研修生が島原半島を訪れました。中国・インドネシア・マレーシアなど7か国から10名が来島し、24日は大野木場砂防監視所や無人化施工工事現場などを見学しました。無人化施工の現場では、研修生はダンプトラックやブルドーザーが本当に無人で操作されているのかと疑いながらも、人が乗っていないことを確認すると、驚きを隠せない様子でした。今回のような研修を機に、日本の技術が途上国に普及していけば、災害時の被害の軽減や復旧の迅速化に繋がるのではないかと思います。

定点にて杉本氏(内閣府火山防災エキスパート)より被災当時の話



平成新山を背景に集合写真撮影
...山頂が雲に隠れて残念！



大野木場砂防監視所での砂防事業説明



無人化を疑う研修生

だな！ あれ絶対人が乗ってるよ！



無人化施工現場事務所で集合写真撮影



土石流被災保存家屋の見学

